

No.	薬品名(会社)	成分	効能	用法	薬価	院内 院外	申請者
1	ツイミグ錠500mg (住友ファーマ)	イメグリミン	2型糖尿病	通常、成人にはイメグリミン塩酸塩として1回1000mgを1日2回朝、夕に経口投与する。	500mg ¥34.1	院内 院外	内藤 (内科)
2	サルプレップ配合内用液 (富士薬品工業)	無水硫酸Na 硫酸K 硫酸Mg水和物	大腸内視鏡検査時の 前処置における 腸管内容物の排除	<p><検査当日に投与する場合>通常、成人には本剤480mLを30分かけて経口投与する。本剤480mLを投与した後、水又はお茶約1Lを1時間かけて飲む。以降、排泄液が透明になるまで本剤240mLあたり15分かけて投与し、投与後に水又はお茶約500mLを飲むが、本剤の投与量は合計960mLまでとする。</p> <p><検査前日と当日に分けて2回投与する場合>通常、成人には検査前日に、本剤480mLを30分かけて経口投与する。本剤480mLを投与した後、水又はお茶約1Lを1時間かけて飲む。検査当日は、検査開始予定時間の約2時間以上前から、排泄液が透明になるまで本剤240mLあたり15分かけて投与し、投与後に水又はお茶約500mLを飲むが、本剤の投与量は前日から合計960mLまでとする。</p>	480mL ¥959	院内	藤田 (内科)
3	ベオーバ錠50mg (杏林)	ビベグロン	過活動膀胱における 尿意切迫感、頻尿及び 切迫性尿失禁	通常、成人にはビベグロンとして50mgを1日1回食後に経口投与する。	50mg ¥152.7	院内 院外	吉村 (泌尿器科)
4	アリドネパッチ 27.5mg・55mg (興和)	ドネペジル	アルツハイマー型 認知症における認知 症症状の進行抑制	通常、軽度～中等度のアルツハイマー型認知症患者にはドネペジルとして、1日1回27.5mgを貼付する。高度のアルツハイマー型認知症患者にはドネペジルとして、27.5mgで4週間以上経過後、55mgに増量する。なお、症状により1日1回27.5mgに減量できる。本剤は背部、上腕部、胸部のいずれかの正常で健康な皮膚に貼付し、24時間毎に貼り替える。	27.5mg/枚 ¥286.4 55mg/枚 ¥437.6	院外	山崎 (脳外科)
5	トリンテリックス錠 10mg・20mg (武田)	ボルチオキセチン	うつ病・うつ状態	通常、成人にはボルチオキセチンとして10mgを1日1回経口投与する。なお、患者の状態により1日20mgを超えない範囲で適宜増減するが、増量は1週間以上の間隔をあけて行うこと。	10mg ¥161.7 20mg ¥242.5	院外	綱分 (家庭医療科)

No.	薬品名(会社)	成分	効能	用法	薬価	院内 院外	申請者
1	テラムロ配合錠AP「サ ワ」(沢井)	テルミサルタン 40mg アムロジピン 5mg	高血圧症	成人には1日1回1錠(テルミサルタン /アムロジピンとして40mg/5mg) を経口投与する。本剤は高血圧治療の 第一選択薬として用いない。	1錠 ¥26.5	院外	内藤 (内科)
2	パルモディアXR錠 0.2mg・0.4mg (興和) *0.4mgは院内用事購 入	ペマフィブラー ト	高脂血症(家族性 を含む)	通常、成人にはペマフィブラートとし て1回0.2mgを1日1回経口投与する。 ただし、トリグリセライド高値の程度 により、1回0.4mgを1日1回まで増量 できる。	0.2mg ¥61.3 0.4mg ¥113.4	院内 院外	大橋 (内科)
3	オンダンセトロン注 4mgシリンジ「マルイ」 (丸石)	オンダンセトロ ン	抗悪性腫瘍剤(シ スプラチン等)投 与に伴う消化器症 状(悪心、嘔 吐)、 術後の消化器症状 (悪心、嘔吐)	<抗悪性腫瘍剤(シスプラチン等)投与に伴う 消化器症状(悪心、嘔吐)> 通常、成人にはオンダンセトロンとして1回 4mg、1日1回緩徐に静脈内投与する。なお、年 齢、症状により適宜増減する。また、効果不十 分な場合には、同用量を追加投与できる。 通常、小児にはオンダンセトロンとして1回 2.5mg/m ² 、1日1回緩徐に静脈内投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。また、 効果不十分な場合には、同用量を追加投与でき る。 <術後の消化器症状(悪心、嘔吐)> 通常、成人にはオンダンセトロンとして1回 4mgを緩徐に静脈内投与する。なお、年齢、症 状により適宜増減する。 通常、小児にはオンダンセトロンとして1回 0.05~0.1mg/kg(最大4mg)を緩徐に静脈内 投与する。なお、年齢、症状により適宜増減す る。	4mg/2ml/1筒 ¥3381	院内	乙咩 (麻酔)
4	フォゼベル錠5mg・10 mg・20mg・30mg(協和 キリン) *10mg、20mg、30mg は院内用事購入	テナパノル塩酸 塩	透析中の慢性腎臓 病患者における高 リン血症の改善	通常、成人にはテナパノルとして1回 5mgを開始用量とし、1日2回、朝食 及び夕食直前に経口投与する。以後、 症状、血清リン濃度の程度により適宜 増減するが、最高用量は1回30mgと する。	5mg ¥234.10 10mg ¥345.80 20mg ¥510.90 30mg ¥641.80	院内 院外	藤倉 (腎臓 内科)
5	ロケルマ懸濁用分包5 g (アストラゼ 初)	ジルコニウムシ クロケイ酸Na	高カリウム血症	通常、成人には、開始用量として1回10gを水 で懸濁して1日3回、2日間経口投与する。な お、血清カリウム値や患者の状態に応じて、最 長3日間まで経口投与できる。以後は、1回5g を水で懸濁して1日1回経口投与する。なお、血 清カリウム値や患者の状態に応じて適宜増減す るが、最高用量は1日1回15gまでとする。 血液透析施行中の場合には、通常、1回5gを水 で懸濁して非透析日に1日1回経口投与する。な お、最大透析間隔後の透析前の血清カリウム値 や患者の状態に応じて適宜増減するが、最高用 量は1日1回15gまでとする。	5g ¥1,042.10	院内 院外	藤倉 (腎臓 内科)

No.	区分	薬品名	薬効分類	備考
1	内用	アルサルミン細粒	胃炎・消化性潰瘍治療剤	後発品在庫困難・ テプレノン細粒あり
2	内用	アローゼン顆粒	緩下剤	院内使用量が減少
3	内用	エックスフォージ配合錠	選択的AT1受容体ブロッカー／持 続性Ca拮抗薬合剤	院内使用量が減少
4	内用	セパミットR細粒2%	カルシウム拮抗剤 ニフェジピン持効性製剤	院内使用量が減少
5	内用	ハイゼット細粒20% (院外専用)	高脂血症治療剤、心身症（更年期 障害、過敏性腸症候群）治療剤	製造販売中止
6	内用	ハイゼット錠25mg (院外専用)	高脂血症治療剤、心身症（更年期 障害、過敏性腸症候群）治療剤	製造販売中止
7	内用	ローコール錠20mg・30mg (院外専用)	HMG-CoA還元酵素阻害剤	出荷中止・使用 減
8	外用	カデックス外用散0.9% (院外専用)	褥瘡・皮膚潰瘍治療剤	製造販売中止
9	注射	ノボラピッド注イノレット300単位 (院外専用)	超速効型インスリンアナログ注射液	製造販売中止
10	注射	レベミル注イノレット300単位 (院外専用)	持効型溶解インスリンアナログ注射液	製造販売中止

切替えによる削除薬剤（薬事委員会からの後発品変更薬剤及びお知らせを参照して下さい。）

No.	区分	薬品名
1	内用	ミソリビン錠50mg「サワイ」
2	内用	沈降炭酸カルシウム「コザカイ・M」500g
3	注射	キュビシン静注用350mg
4	注射	ピソルボン注4mg

※後発薬剤採用に伴う先発薬剤は院内在庫がなくなり次第、院内の入力は不可となります。

※経過措置期限切れとなる薬剤は期限日まで使用できますが製造中止となる薬剤も含めて
市場での流通が困難となった場合や院内在庫終了時は入力不可となる場合があります。

No.	先発薬品名	会社	薬価	後発薬品名	会社2	薬価2	薬効
1	ザクラス配合錠 HD (院外専用)	武田	¥86.5	ジウムロ配合錠HD「サワイ」	沢井	¥31.3	持続性AT1レセプターブロッカー/持続性Ca拮抗薬配合剤
2	ピソルボン注4mg	サノフィ	¥58.0	プロムヘキシン塩酸塩注射液4mg「タイヨー」	武田テバ	¥57.0	去たん剤
3	キュビシン静注用 350mg	MSD	¥9,015.0	ダプトマイシン静注用 350mg「ニプロ」	ニプロ	¥4,761.0	環状リボペプチド系抗生物質製剤

先発薬品の院内在庫が終了次第後発薬品変更します。
院外処方先発薬品の選択は可能です。

1. 切り替え薬品 (院内在庫終了次第切り替え、院外は切り替え後も使用可ですが製造販売中止予定の薬剤は市場での流通が困難となった場合は入力不可となる場合があります。)

No.	切替え前	⇒	切替え後	備考
1)	ミソリビン錠50mg「サワイ」	⇒	ブレディニン錠50mg (先発品)	製造販売中止
2)	沈降炭酸カルシウム「コザカイ・M」500g	⇒	沈降炭酸カルシウム「ケンエー」500g	製造販売中止

2. その他

- ・ イルアミクスHD配合錠「DSPB」を院内・院外のみ追加
- ・ 20%ブドウ糖注20mlを規格追加 (フェジン注希釈用で使用)
- ・ メトジェクト皮下注ペン (7.5mg・10mg・12.5mg・15mg) 発売後に規格追加予定
- ・ 次回の薬事委員会は、8月 14日 (水) 16時から開催予定